

生きるための依存

- 孤独の穴を埋める旅 -



本研修は、依存症に関する理解の促進と支援体制の強化を総合的に行うための研修会です。
今年度は依存症の背景にある生きづらさやその依存症への向き合い方、
関わり方などを学ぶ機会としたいと思います。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

2023年2月19日(日)

13:00

）

16:40

ライブ配信 (ZOOM) / オンデマンド配信有り /
先着 200 名 / 参加費無料

参加対象

- ・山口県の依存症に関わる医療従事者
- ・依存症に関心のある支援者・学生等

申込方法は裏面をご覧ください

プ
ロ
グ
ラ
ム

01

依存症と生きづらさ

13:05~14:10

アルコール健康障害

講師：三森 みさ 氏 (イラストレーター・漫画家)

02

ギャンブル障害に向き合う

14:20~15:25

— 『どこからでもドア方式』を目指して—

ギャンブル等依存症

講師：橋本 望 氏 (岡山県精神科医療センター 医局長)

03

ATOC (当院の薬物依存症専門治療プログラム) の 取り組みの実際

15:35~16:35

薬物依存症

講師：藤田 実 氏 (山口県立こころの医療センター 副院長)

令和4年度 山口県依存症対策支援事業 医療従事者向け研修

主催：山口県・山口県依存症治療拠点機関 (高嶺病院・山口県立こころの医療センター)

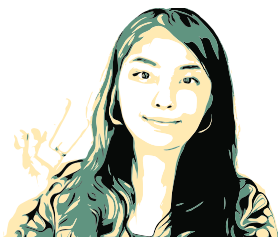
お問い合わせ先：kokoro.izon@gmail.com

医療法人信和会 高嶺病院 (担当：岡村・吉田・木藤) 山口県立こころの医療センター (担当：坂井・工藤・永久)

講師プロフィール

Program - 01

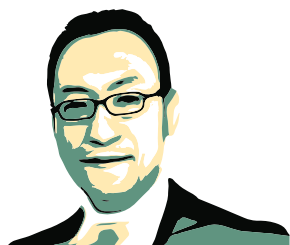
三森みさ氏 (イラストレーター・漫画家)



「カフェイン依存症」のエッセイ漫画がネットで話題となったのをきっかけに、厚生労働省の依存症啓発漫画を制作。また、漫画制作を手掛かりに、自分自身の依存症や生きづらさの問題を見直しつつ、依存症の啓発活動も行う。代表作「だらしのない夫じゃなくて依存症でした」「母のお酒をやめさせたい」など著書多数。

Program - 02

橋本望氏 (岡山県精神科医療センター 医局長)



2004年岡山大学医学部医学科卒業。2012年キングス・カレッジ・ロンドン精神医学・心理学・神経科学研究所依存症部門 修士課程修了。英国立ギャンブル障害クリニック名誉医師に就任。2016年岡山県精神科医療センター依存症部門医長、医局長を併任。医学博士、精神神経科学会専門医・指導医、精神保健指定医。アルコール関連問題学会雑誌 編集委員、日本アルコール・アディクション医学会 学術評議員を歴任。ギャンブル障害の標準的治療プログラム執筆作成担当、新アルコール・薬物使用障害の診断治療ガイドライン分担執筆を歴任される。著書多数。

Program - 03

藤田実氏 (山口県立こころの医療センター 副院長)



1992年山口大学医学部卒業。1995年山口県立中央病院神経科での勤務を経て、1996年より山口県立こころの医療センターに着任し、2009年5月より現職に就く。精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医、精神保健判定医の資格を有している。日本精神神経学会、日本アルコール関連問題学会に所属。山口県立こころの医療センターでは、アルコール医療、司法精神医療を専門としている。

お申し込み先



高嶺病院

<https://koryohp.com/>

こころの医療センター

<https://y-kokoro.jp>

必ずお一人様につき1アカウント（メールアドレス）でお申し込みください。
事前登録されたメールアドレス宛に、概ね1週間前に当日参加URLが届きます。

参加締切は 2023年2月6日(月)

